



2021 年度  
第 34 号

# 体育市民連帯 ニュースレター

1  
高等部のみ  
開かれる国体...  
スポーツ界は  
通常開催を要求



2  
“半分”の国体、  
東京はできて  
亀尾ではなぜできないか



3  
慶北体育会、  
アーチェリー学暴加害者  
永久除名懲戒...  
「アーチェリー界退出」



4  
スポーツ公正性、  
客観性毀損...  
「勝負操作」尹ソンファン  
懲役 1 年



5  
いつ戻って運動するのか  
... コロナ 19 長期化で  
消えるスポーツ同好会

6  
大学体育学科中退申告...  
スポーツ産業対応  
カリキュラム  
導入しなければ

大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？



## 01 ハンス経済 2021. 09. 18

## 高等部のみ開かれる国体... スポーツ界は通常開催を要求



第 102 回全国体育大会（訳注：国体）を 3 週間後に控え、体育団体が通常開催を要求してきた中で防疫当局は国体を高等部のみ開催することを決定した。

中央災難安全対策本部は 17 日、「政府は大規模なスポーツイベントを通じた感染の拡散を防ごうと、今回の国体は高等部のみ開催することにした」と国体の縮小を発表した。これにより国体は 2020 年大会の中止に

続き、2021 年大会は規模を縮小して進行することになった。

第 102 回国体は 10 月 8 日から 14 日まで、障害者体育大会は 10 月 20 日から 25 日まで慶尚北道亀尾市をはじめとする 12 の市・郡で開かれる予定である。しかし、全国体育大会の開催を 3 週間後に控えた状況で縮小開催を発表し、参加者急減は避けることができなくなった。

国体縮小を決定した防疫当局とは異なり、体育団体は国体通常開催を要求してきた。年間で最大の大会の一つである国体の規模を縮小するとスポーツ界が過度に萎縮する恐れがあり、すでに事前試合が進行中の状況で大学、一般の選手を除外することは余りにも遅い決定だと主張する。

また、実業選手がしっかりとした評価を受けられないという意見も存在する。大会に出場して実力の評価を受けなければならない実業選手たちは国体の成績が再契約するかどうかを含め選手の評価に大きな影響を与えている。そして国体に出場できない場合、選手を評価する基準が制限されるかも知れない。

これに全国市道体育会長協議会は 14 日、国体通常開催を要求する建議書を提出した。また、全羅北道体育会の鄭カンソン会長は「昨年に引き続き今年も大会が開かれない場合、大韓民国スポーツが深刻に萎縮すると判断される」と述べた。

出典：<https://www.sporbiz.co.kr/article/20210918570021>

## 02 金ギョソン デジタル論説委員 2021. 09. 19

## [逆読みスポーツ] “半分”の国体、東京はできて亀尾ではなぜできないか



去る 8~13 日、第 102 回全国体育大会ホッケー競技一般の部が事前に行われた大邱アンシムホッケー競技場。コロナ 19 防疫手順を経て大会関係者が競技場に入ってきている。

大邱市ホッケー協会提供

体育人は日本植民地時代と解放前後の時期、大韓民国近代化の主役だった。社会、経済、文化、学術など先駆者の役割をした彼らは体育人としても旺盛に活動した。スポーツと呼ばれる様々な運動種目を導入し、選手育成と大会の開催など体育の発展の先頭に立ってきた。これは、国内スポーツ史を介してよく知られている。

学校体育と社会体育に分けて競争し主体性を持ってスポーツの発展を導いた体育人の存在感はある日から鈍くなり始める。5・16（訳注：軍事クーデター）を介して朴正熙政権が入ってからだ。民間人会長体制の地方体育会は市長と道知事が会長席に座る官権体制に転換される。慶尚北道体育会の例をひくと民選体育会がたび重なる混乱の末、慶尚北道知事に体育会長の座を務めてほしいと頼んだ歴史が残っている。以降、全国の地方体育会は知られている通り、2020年の民間人会長体制に復帰するまで、市・道の行政機関の付添役をしてきた。1995年、地方自治団体が民選に転じた後は事実上市長、道知事の選挙団体に転落した状態だった。

自治体は一様に地方体育会を率いる事務局長席に退職公務員を天下りで着任させ、任意団体として運営してきた。生活を任された事務局長は体育人を付き添いにして理事と監査抜きで執行部を構成した。自治体の予算に全面的な依存をしなければならないので体育会は体育人の声を代弁できなかった。長い期間、地方体育会は自治体首長の実績となる全国体育大会の成績を上げることに没頭し、大韓体育会はオリンピックやアジア大会のメダル獲得に関心を置いてきた。

体育会が2016年、エリートと生活体育の統合を推進し、今年の会長選挙を通じて民間人体育会時代を再び開いたが、体育人が付き添い人の境遇を脱するのは容易ではないようだ。

来る10月8日、慶尚北道亀尾市で開幕する第102回全国体育大会（訳注：国体）がコロナ19の拡散を防ぐために高等部のみ行う半分大会とする最終決定をした。昨年101回大会はコロナ19感染の影響で大会自体が中止された。

中央災難安全対策本部（重大本）は17日、文化体育観光部からこのような内容の「2021年国体開催案」の報告を受けて、これを議論した。重大本の関係者は「大規模なスポーツイベントを通じた感染の拡散を防ぐために今回の国体は高等部のみ開催する。大会防疫対策を補完する計画」だとした。

コロナ19による防疫次元というのが問題は多い。そもそも体育人の意志が全く反映されなかった。大学一般の部の試合中止確定時期も遅すぎた。ホッケーなど、いくつかの種目の場合、すでに事前試合を通じて優勝チームと市道順位まで決まった状態だ。スポーツ界の現実を全く反映していない一方的な措置だ。

今回の国体一般の部と大学部門の中止は14日、報道機関の記事を介して露見した。文化体育観光部が高等部の大会のみを開く方針を決め、大韓体育会にその旨を通知したというものである。大韓体育会は加盟会長団と競技団体などを通じてすぐに反発した。

全国市・道体育会長協議会は14日、第102回国体通常開催を望む建議書を発表した。協議会は「昨年コロナ19の拡散で延期した国体が今年も通常に行われない場合は大韓民国スポーツを深刻に萎縮させるという懸念を禁じ得ない」と指摘した。協議会は「今回の国体を“ウィズコロナ”を開く最初の一步として徹底した防疫指針に準拠して成功的に開催し、スポーツの価値をつなげよう」と、大会開始の48時間前と三日に一度の遺伝子増幅（PCR）検査実施、人員分散を通じた最小の人員大会運営、徹底した防疫指針の順守などを約束した。

大韓体育会競技団体連合会は15日、第102回国体通常開催要求声明を出した。連合会は「国体は日本植民地時代だった1920年から1948年の大韓民国政府樹立を経て、6・25戦争の痛みを経験しながらも休ま

ず毎年開催された」とした。連合会は「私たち競技団体は徹底した防疫システムで過去2年間数々の大会を開催したノウハウがある」とし「今年の国体開催は“ウィズコロナ”を準備するモメンタム（訳注：指標）になる」と強調した。

しかし、このような体育人の意思は全く反映されなかった。体育人は通常開催が貫徹されない時は総理室、疾病管理局、文化体育観光部に抗議訪問するなど集団行動をすると明らかにしたが、秋夕連休を控えて下された電撃的な政府の方針に従わなければならない境遇だ。



国体開幕21日を控えて下された今回の政府の決定には責任回避の意図が色濃く敷かれている。体育大会の中止による体育人とスポーツ団体の被害は念頭に置かなかった。体育大会全体の参加者の40%程度となる高等部大会だけすればコロナ19防疫が良いものか。すでにホッケーなど、いくつかの種目は事前試合が済んでいるが、防疫問題は起こさなかった。

政府の論理なら感染者が急速に増えた時点で開催された東京オリンピックは開くことのできない大会だった。韓国は東京オリンピックに参加しないのが当たり前の論理だ。政府の事実上の国体中止方針について防疫を口実にした政治的な計算が隠れているのではないかという話まで出回っている。

出典：<https://news.imaail.com/page/view/2021091710345457852>

### 03 ニュー시스 2021.09.14

#### 慶北体育会、アーチェリー学暴加害者永久除名懲戒...「アーチェリー界退出」



慶尚北道醴泉中学校で発生したアーチェリー部の学校暴力事件と関連し、慶北体育会が加害生徒に「永久除名」懲戒を下した。

暴力事件をもみ消しまたは隠蔽しようとしたアーチェリー部コーチと元慶北アーチェリー協会長に対して資格停止1年の懲戒処分をした。

14日慶北体育会によると、法曹界と体育界、市民社会団体など各界の人士15人で構成されたスポーツ公正委員会を開き、この学校のアーチェリー部3年生の加害生徒に「永久除名」懲戒決定をした。

スポーツ公正委員会は「非常に重い事案で加害生徒はアーチェリー界退出が避けられない」と述べた。

加害生徒は先月4日、3mの距離から1年生の後輩に弓を撃って怪我を負わせた。矢は被害生徒の服を突き抜けて入り、背中を1cmほど傷つけた。

スポーツ公正委員会はまた、被害生徒側に和解金を提示し合意を勧めたが、学校アーチェリー部コーチA氏と事件を覆い隠そうとした金ドヨン前慶北アーチェリー協会長に資格停止1年の懲戒を下した。

懲戒当事者が大韓体育会に再審を要求しない場合、今回の懲戒は確定される。

慶北体育会懲戒とは別に、警察は加害生徒について特殊暴行嫌疑、アーチェリー部コーチは暴言など児童虐待容疑の適用をするかどうかについて捜査をしている。

出典：[https://newsis.com/view/?id=NISX20210914\\_0001583390&cID=10810&pID=10800](https://newsis.com/view/?id=NISX20210914_0001583390&cID=10810&pID=10800)



## 04 ザ・ファクト 2021.09.14

### スポーツ公正性、客観性毀損... 「勝負操作」尹ソンファン懲役1年



勝負操作した対価として現金5億ウォンを受け取った元プロ野球三星ライオンズ投手尹ソンファンに実刑が宣告された。

大邱地方裁判所第11刑事単独（部長判事イ・ソンウク）は14日、国民体育振興法違反の疑いで拘束起訴された尹ソンファン（40）に懲役1年に追徴金2億350万ウォンを宣告した。

尹氏は昨年9月21日午後2時ごろ、大邱達西区にあるカフェで共謀者B氏と一緒に「週末野球試合で、サムスンが相手チームに1回の四球を許容し、4回前に一定のスコア以上を失点するという内容で勝負を操作して、無制限に賭けが可能な不法賭博サイトからの収入を出してやるから、5億ウォンをくれ」とC氏に要求して、5億ウォンを受け取った疑いを受けている。

調査の結果、尹氏は昨年9月にB氏から「三星ライオンズの野球の試合で勝負を操作して違法賭博サイトで操作試合に賭けて金を稼げるようにしてやる」という趣旨の提案を受けた。尹氏はこれを受け入れた。裁判所は「被告人は正々堂々した勝負を存立根拠とするプロスポーツの根幹を毀損し、国民に失望感と背信感を抱かせた。健全な余暇の増進とスポーツ精神涵養に資する必要があるプロ競技を不法賭博の対象に転落させ、罪質は非常に悪く、非難可能性も非常に高い。プロスポーツが国民から愛される大きな理由は、その結果を誰も知ることができないという不確実性と公正性にあるが、誰かが結果を事前に知って、これにより違法な利益を取ろうとしたり、八百長をしたりする行為は、プロスポーツの客観性と公正性を毀損することで、プロスポーツの根幹を崩すものだ」と語った。

続いて「しかし被告人が、この事件の犯行を認めながら、自分の過ちを深く反省している点、勝負操作をしようとしていた試合に出場していないことにより実際の八百長まで行っていない点は、この事件の犯行で韓国プロ野球を代表していた被告人が個人のすべての名誉、キャリアを失うことになり、この事件の犯行前までプロ野球選手として、誠実な人生を生きてきたことなどを勘案した」と量刑理由を説明した。

出典：<http://news.tf.co.kr/read/national/1888047.htm>

## 05 ニュース1 2021.09.14

### 「いつ戻って運動するのか」... コロナ19長期化で消えるスポーツ同好会



「もう1年近くも運動場に出られず、苦しくて、このままでは病気になりそうな気がします。ワクチン接種もある程度の段階になってきたので、今年中にはメンバーと再会できるでしょうか？」

社会人野球同好会員であるユン・ドンジンさん（44・高陽市）は、新型コロナウイルス感染症（コロナ19）の影響で今年たった一つの試合にも出場できなかった。会員が会社員・自営業者・公務員・軍人など、地域から集まったさまざまな職種に勤務するせいで、社会的距離置きが強化される前の今年初めから会員が一人二人と離脱して、通常のチーム編成さえ難しくなった。

同好会総務を担当しているユン氏は「ある人は”私的集まり禁止に違反したら職場内で懲戒を受ける”、ある人は”コロナ19で店が難しく、しばらく出られない”など、さまざまな理由で1,2回集まりができず、結局年末が近づくまで親善試合一つもできないでいる」と残念がった。

平凡な生活を一瞬にしてひっくり返してしまったコロナ 19 は、これまで当たり前のように享受してきた余暇・趣味すらできず、各種の同好会さえ次々と活動が低調となり、オフライン空間から消えている。

早くからのサッカー会員である会社員パンさん（45・坡州市）は、「私的集まり禁止でも、野外活動であるサッカーは今年初めまですることができたが、距離置き 4 段階に格上げされたあと禁止され、今はメンバー同士電話で安否だけ尋ねている状況」とし「距離置きが続くと、今年の年末の集まり総会もできない羽目になる」と述べた。

高陽市幸州山城近くで食堂を運営するキムさん（58）も「売上高のかなりの部分を自転車同好会員が寄与していたが、今は屋外の集まりも禁止されて週末の売上高は普段の半分にもならない」と訴えた。

このように、屋外運動を目的としたグループの場合、今回の社会的距離置きの強化で直撃弾を受けるしかない。ほとんどの自治体の場合、運営する体育施設の利用を中断しただけでなく、私設運動場の運営を強制的に中断した。民間が自主的に運営している年中リーグが去年の夏から、事実上すべて「オールストップ」状態だ。

これに「運動場を解放してほしい」という国民の請願まで登場した。

高陽市で野球場を運営していると明らかにした請願人は「4 人未満が入場する屋内スポーツは運営を許容しながら、屋外でマスクもして運動する野球場は統制しているのは公平性にも合わない」とし、防疫措置を緩和して欲しいと訴えた。先月 17 日に上がってきたこの請願には 5000 人を超える人々が賛同した。

一方、運動を目的とする同好会の特性上、距離置きが緩和されても、運動を終えたあとに団体で食事の席も持つのが難しく親睦さえ容易ではない。同好会役員の立場としては会員の管理が難しくなったわけだ。

バドミントン同好会の総務であるイムさん（37・坡州ウンジョン）は「前には集まり（運動）が終わった後、団体で食堂に集まって打ち上げをして互いに安否も尋ね会議もしたが、今は 6 人（接種完了 4 人を含む）まで緩和された状況でも、人数を分けて他の食堂で打ち上げをしている。先月、新会員が入ってきたが、歓迎式もできないでいる」と述べた。

野球同好会員である趙さん（38・高陽市）は、「試合後、親しいメンバー同士何も考えずに昼食を食べに食堂に行ったが従業員から制止された。考えてみると 8 人が同じユニフォームを着てレストランに入場したことが愚かだった」と愚痴をこぼした。

このように、集まり自体が困難な状況で会費だけ出して運動ができないので最近、同好会を去る会員も増えている。

地域の中古取引コミュニティには「運動をあきらめた」とテニス・ボウリング・野球・サッカーなど、自分の練習道具を販売するという文がぐんと増えた。

高陽市の関係者は、「長期間続いているコロナ 19 事態の中で、いろいろな人にとって運動し、意味のある時間を過ごすことは、市民の健康に何よりも重要だ。ワクチン接種率が高くなって距離置きが緩和されれば、今年中には様々なスポーツ施設を再稼働して市民の余暇空間として提供することができるだろう」と述べた。

出典：<https://www.news1.kr/articles/?4433436>

## 06 中都日報 2021.09.19

大学体育学科中退申告...「スポーツ産業対応カリキュラム導入しなければ」



体育を専攻する地域大学生の中途離脱が深刻化しており、地域体育基盤自体が危うくなっているという指摘だ。地域大学の中途離脱が増加する中で、体育学科の中途離脱率は平均値を超えている。

19日、大学アルリミ（訳注：検索お知らせサイト）によると、2019年基準で韓南大の中途離脱生徒の割合は平均

5.3%を記録したうちで体育学科の中途離脱率はこれより2倍を超えた10%を記録した。

他の大田<sup>テジョン</sup>地域の大学も同じだ。

建陽大学体育学科の中途離脱率は8.5%と平均の4.5%を超え、大田大学体育学科中途離脱率も8.5%で、平均4.8%よりも2倍近く高い水準だ。

中途離脱平均比率が6.1%を記録したハンバツ大学（訳注：大田の国立大学でハンバツは大田の古名）は体育学科離脱率が9.8%、忠南大学体育学科の中途離脱率は3.7%で、平均よりも0.7%p高かった。

このように毎年多くの学生が体育学科を離脱している最大の理由は、就職が難しいためとみられる。

体育科を卒業すると専門分野の選手として活動するとか体育指導者になったりするが、プロや実業チームの選手は中・高校時代から優れた技量を見せた少数の学生だけが行くことができるからである。

体育指導者としての就職も難しい。

専門体育指導者は市や教育庁所属として学校の担当コーチや監督になれるが、現在ほとんどの学校運動部が学生需給の問題を抱えており、これらの専門の指導者が行くところも狭くなった。

生活体育指導者はさらに深刻な状態だ。体育会所属の生活体育指導者はほとんど非正規職として就職をしたり、給与が低くかたりで就業に限界がある。

就職の敷居が高く難しいので、学生は途中で学科を変えたり、他の学校に移っていく。

このような中途離脱者を防ぐために大学のカリキュラムの変化が必要だという指摘だ。

これまで多くの大学が実施している伝統的な体育学関連中心のカリキュラムをスポーツ産業などトレンドに合わせて変化を与えなければならないというものである。

ジョン・ムンヒョン忠南大学スポーツ科学科教授は「政府の体育政策がエリート体育から生活体育に変わってきているが、スポーツの底辺を広げるためには、多くの体育人の養成も必要だ」とし「ただ、過去のような伝統的な体育学よりは、スポーツ産業の需要が多様化しているだけに、これと結合したカリキュラムの導入が必要である」と述べた。

出典：<http://www.joongdo.co.kr/web/view.php?key=20210919010003731>

## 07 週間スポーツ関連ニュース

「体育教科書」に異議あり

<https://www.khan.co.kr/opinion/column/article/202109160300045>

「韓体育初の差し押さえ事態」テニス協会、45億借金どうなる

<https://www.nocutnews.co.kr/news/5625009>

タリバン、スポーツ 400 種許可... 女性スポーツは「尋ねるな」

<https://www.news1.kr/articles/?4435614>

【コラム】選手たちにもテニスは「紳士のスポーツ」と感じられるか？

[https://www.tennis.co.kr/tkboard/tkboard\\_view.php?seq\\_no=32465&category=internal](https://www.tennis.co.kr/tkboard/tkboard_view.php?seq_no=32465&category=internal)

「スポーツ禁止」タリバンの手から脱出... 「第3国亡命の申請」

<https://www.yonhapnewstv.co.kr/news/MYH20210916006500640?did=1825m>

「ソウルオリンピック 33 周年」体育振興公団、オリンピックの価値拡散ビジョン宣言

[https://newsis.com/view/?id=NISX20210917\\_0001588109&cID=10501&pID=10500](https://newsis.com/view/?id=NISX20210917_0001588109&cID=10501&pID=10500)

大韓体育会「スポーツ人権尊重の標語コンクール」開催

<http://mksports.co.kr/view/2021/903291/>

5つの体育機関スポーツ界の革新協議会・機関、巡回清廉キャンペーン

<https://www.mhnse.com/news/articleView.html?idxno=84952>

[ベ・ウグンのロリポップ]生活は何で維持する？

<http://www.sportsseoul.com/news/read/1063877?ref=naver>

## 体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と  
福祉実現のために努力しています。  
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための  
体育市民連帯活動に強固な土台となります。  
体育市民連帯会員として力になろうと  
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

### INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>